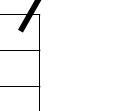


内部評価様式

目標1 人権を尊重しあい男女共同参画をすすめるまちづくり

施策の方向1 人権尊重・男女平等意識の啓発と調査・研究

事業番号	推進事業	事業内容	R1年度事業実施状況	前年度の評価を踏まえて 男女共同参画に 配慮した点	数値 目標NO.	数値目標の 達成状況	年度ごとの自己評価					所管課	
							年度	自己評価	自己評価を選択した理由	今年度の取組における 男女共同参画推進の課題	男女共同参画推進の課題 解決に向けた今後の取組		
13	地域活動における男女共 同参画の啓発	地域活動や交流の場を利用して男女共 同参画の啓発活動を行います。 【数値目標】 「啓発活動実施回数」 3回／年度(平成29年度) →3回以上／年度(平成35年度)	地域のイベントに参加し、男女共同参画 に関する広報誌等の配布やクイズを実 施した。 【実施回数】4回／年度 ・コーブみらいフェスタ ・大宮区ふれあいフェア ・中央区民まつり ・市民活動サポートフェスティバル	男女共同参画に関するクイズの実施する にあたり、多くの市民に男女共同参画社会の実現 に关心を持ってもらうきっかけとなる ような質問項目を設定し、 クイズを実施後に各設問の回答と詳しい解説を入れた 解答集を渡すことによって男女共同参画に に関する認識が深まるような流れにした。	5		◎	R1	A	地域のイベントで男女共同参 画社会情報誌「You&Me～夢 ～」や啓発用チラシ等を配布す るとともに、男女共同参画に關 するクイズを実施し、市民に対 し男女共同参画の意識啓発を行 った。 啓発活動の実施回数が目標を上 回ったため、自己評価を「A」 とした。	各種イベントでの男女共同参 画に関する啓発が一過性のも のとならないよう、啓発が意義 のあるものとなったかを参加者 に確認する必要がある。	男女共同参画に関するクイズを 実施する際、興味をもつきつ かげとなったかなどについてア ンケート調査を実施する。	人権政策・ 男女共同参画課
							R2						
							R3						
							R4						
							R5						
55	仕事と生活の調和（ワー ク・ライフ・バランス） 推進事業	男女共同参画推進センターおよび事業 所などにおいて、仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス)が図られるよ うに、に関する講座、講演会を開催しま す。 【数値目標】 「ワーク・ライフ・バランスの必要性を意 識した受講生の割合」 87.4% (平成29年度) →90% (平成35年度)	市内事業者へ、仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス)に関する出前 講座を実施した。 講座後のアンケートでワーク・ライフ・バ ランスの必要性を認知した人の割合は 88.7%となった。 ・令和〇年〇月〇日 ○〇〇株式会社 受講者数 ○名 テーマ ○〇〇〇	事業者側の研修の趣旨を伺 いつつ、事業所の方々へのワー ク・ライフ・バランスに関する意 識啓発を行うことで、多様な勤 き方などへの認識が深まり、 ワーク・ライフ・バランスに向け たさまざまな取り組みの推進 につなげられるような内容の講 座を実施した。	20		◎	R1	B	講座後のアンケートでワーク・ ライフ・バランスの必要性を認 知した人の割合は、前 年度の●%から増加したもの の、目標値に満たないため、さ らに認知度を向上させる必 要がある。	ワーク・ライフ・バランスの必 要性の認知度が向上し、事業所 等で実践されるよう、アンケ ートで希望の多かったテーマと するなど内容を検討しつつ、今後 も引き続き、講座や講演会を開 催する。	人権政策・ 男女共同参画課	
							R2						
							R3						
							R4						
							R5						

目標指標の達成度の考え方		
	①5か年で測るもの	②単年度で測るもの
◎・目標値を上回った	X ≥ 20%	X ≥ 100%
○・概ね目標値どおり	20% > X ≥ 0%	100% > X ≥ 80%
△・目標値を下回った	0 % > X	80% > X
	①は「累計値 ÷ 達成期限までの年数 × 経過年数」を目標値とした 上で評価	

- A : 計画に基づいて事業を実施し、施策の方向性の観点から、十分な効果があった（また目標を大きく上回った）
- B : 計画に基づいて事業を実施し、施策の方向性の観点から、一定の効果があった（または目標を概ね達成できた）
- C : 計画に基づいて事業を実施したが、施策の方向性の観点から、あまり効果がなかった
(または目標の達成には課題が残った)
- D : 計画に基づいて事業を実施したが、施策の方向性の観点から、ほとんど効果がなかった。
(またはほとんど目標を達成できなかった)
- E : 事業を予定どおり実施しなかった
- ー : その他（未実施、効果測定不能、事業終了など）